

# 収支予算書に係る注記

## 1. 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位：円)

	予算額	前年度予算額	増減
<b>【投資活動収支の部】</b>			
〈投資活動収入〉			
固定資産売却収入	0	0	0
車輜運搬具売却収入	0	0	0
什器備品売却収入	0	0	0
電話加入権売却収入	0	0	0
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0
敷金戻り収入	0	0	0
保証金戻り収入	0	0	0
預託金戻り収入	0	0	0
特定資産取崩収入	15,551,000	13,519,000	2,032,000
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0
減価償却引当資産取崩収入	0	0	0
財政運営資金資産取崩収入	15,551,000	13,519,000	2,032,000
投資活動収入計	15,551,000	13,519,000	2,032,000
〈投資活動支出〉			
固定資産取得支出	0	0	0
車輜運搬具購入支出	0	0	0
什器備品購入支出	0	0	0
電話加入権購入支出	0	0	0
リース資産購入支出	0	0	0
敷金・保証金等支出	0	0	0
敷金支出	0	0	0
保証金支出	0	0	0
預託金支出	0	0	0
特定資産取得支出	3,992,000	5,937,000	-1,945,000
退職給付引当資産取得支出	3,992,000	5,937,000	-1,945,000
減価償却引当資産取得支出	0	0	0
財政運営資金積立資産取得支出	0	0	0
投資活動支出計	3,992,000	5,937,000	-1,945,000
<b>【財務活動収支の部】</b>			
〈財務活動収入〉			
借入金収入	0	0	0
短期借入金収入	0	0	0
リース債務収入	0	0	0
リース債務収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
〈財務活動支出〉			
借入金返済支出	0	0	0
短期借入金返済支出	0	0	0
リース債務返済支出	0	0	0
リース債務返済支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0

2. 配分金収入の増加に連動する（配分金支出、材料費等支出）に限り予算額を超えて執行することができる。

3. 借入金限度額

年度内の短期借入金限度額は10,000千円とする。

4. 債務負担額

令和5年度 4,318,800円

令和6年度 4,318,800円

令和7年度 4,318,800円